

美濃和紙



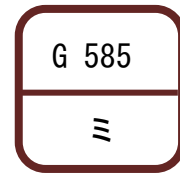
美濃和紙は、美濃市を中心に作られる和紙のことを言います。古くは岐阜県南部の美濃地方で作られた和紙全般を指して「美濃紙」と呼びました。その歴史は、最も古いもので奈良時代まで遡ることができます。2014年には、美濃和紙のうちの一つ「本美濃紙」がユネスコの無形文化遺産に登録されました。伝統工芸である美濃和紙の歴史や特徴について調べてみましょう。

◆◆本で調べる◆◆

「美濃和紙」に関する分類記号

和紙、手漉法	585.6
岐阜の紙製品・和紙	G585

本にはこのような背ラベルがついています。
これをたよりに本を探すことができます。



⌘ 分類記号については、一般用 No.1 をご覧ください。

⌘ ここに示した背ラベルは中央館の場合です。

番号が2つある資料は、2個所に資料が置かれています。

⌘ 貸出禁止の場合、所蔵館に網掛けをしています。

⌘ 背ラベルに「R」がついている資料は参考資料で貸出禁止です。詳細は一般版 No.1「本の分類について」を参照してください。

■和紙とは

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『世界遺産になった和紙』1～4 紙の博物館／監修 新日本出版社	585 セ	中央館（児童） 分館 長良
『産地別すぐわかる和紙の見わけ方』 久米 康生／著 東京美術	585.6 ク	中央館 分館 東部 西部
『和紙の里紀行』小林 良生／著 美巧社	585.6 コ G585 コ	中央館（一般、郷土）
『WHAT' S WASHI?』紙ING	R585.6 ワ	中央館
『WASHI』LIXIL 出版	585.6 ワ	中央館 分館

■美濃和紙の製法と特徴

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『美濃の和紙』 岐阜市歴史博物館	G585 ギレ	中央館（郷土） 分館 長良 東部 西部 長森 柳津
『MINOGAMI MANUAL』 大滝 國義／企画 美濃紙を愛する会	G585 ミ	中央館（郷土）
DVD『匠の世界』和紙その他 1 コアラブックス	DVD750.2 タク	中央館（視聴覚）

■美濃和紙の沿革と産業発展

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『美濃市史 通史編上・下巻 史料編』 美濃市	G241 ミ	中央館（郷土）
『紙生産と地主制の形成』 丹羽 弘ほか／著	G585 カ	中央館（郷土）
『美濃紙の伝統』 久米 康生／著 美濃市役所	G585 ク	中央館（郷土）
『美濃紙』 澤村 守／編 同和製紙	G585 ミ	中央館（郷土）
『岐阜県手漉紙沿革史』 森 義一／著 岐阜県手漉紙製造統制組合	585.6 モ	中央館（蔵個人）

◆◆インターネットで調べる◆◆

■本美濃紙（美濃市教育委員会）（<https://www.city.mino.gifu.jp/honminoshi/>）

■美濃手すき和紙協同組合（<https://www.minowashi.or.jp>）

■美濃和紙ブランド協同組合（<http://www.minowashi-japan.com>）

◆◆紙すき体験をしてみよう◆◆

■美濃和紙の里会館（<https://www.city.mino.gifu.jp/minogami/>）

職人が使う本物の道具を使い、楮（こうぞ）100%の原料を使った、こだわりの紙すき体験ができます。

お問合せ：岐阜市立中央図書館 058-262-2924

HP：<https://g-mediacosmos.jp/lib/>